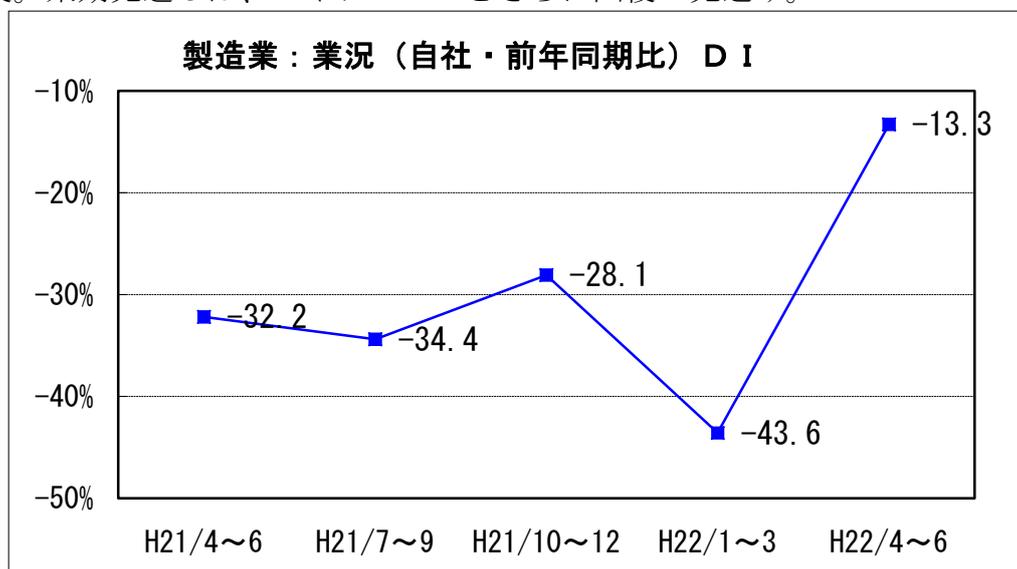


2. 製造業の動向

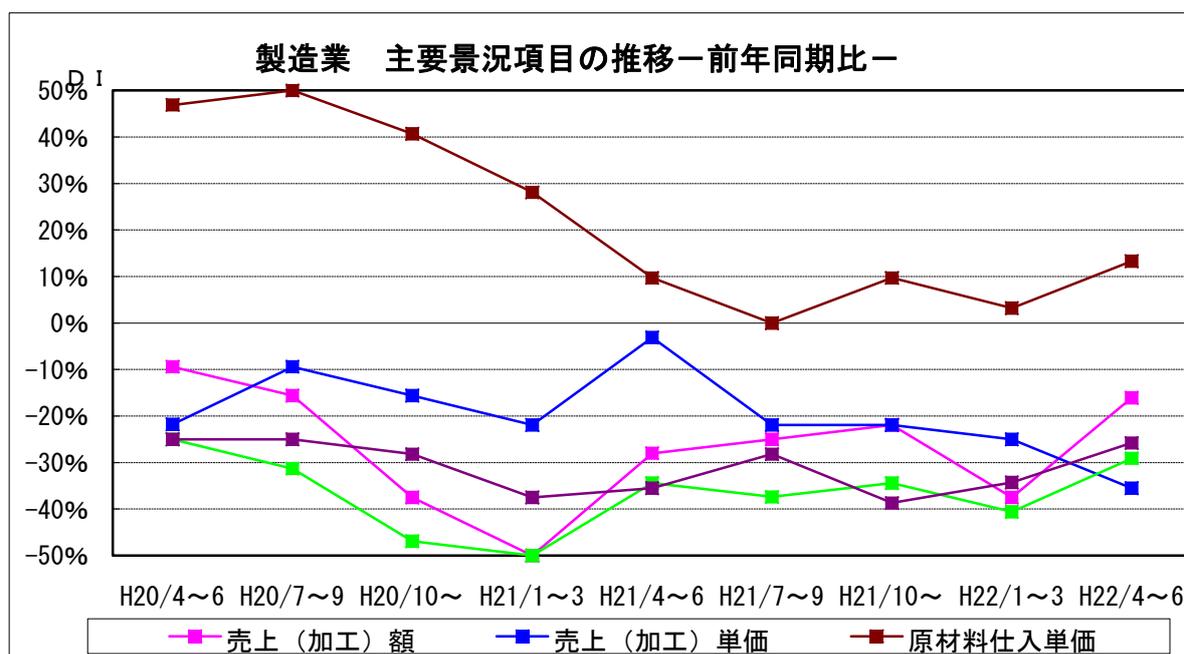
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス13.3。前期マイナス43.6に比べ30.3ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス7.2とさらに回復の見込み。



製造業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

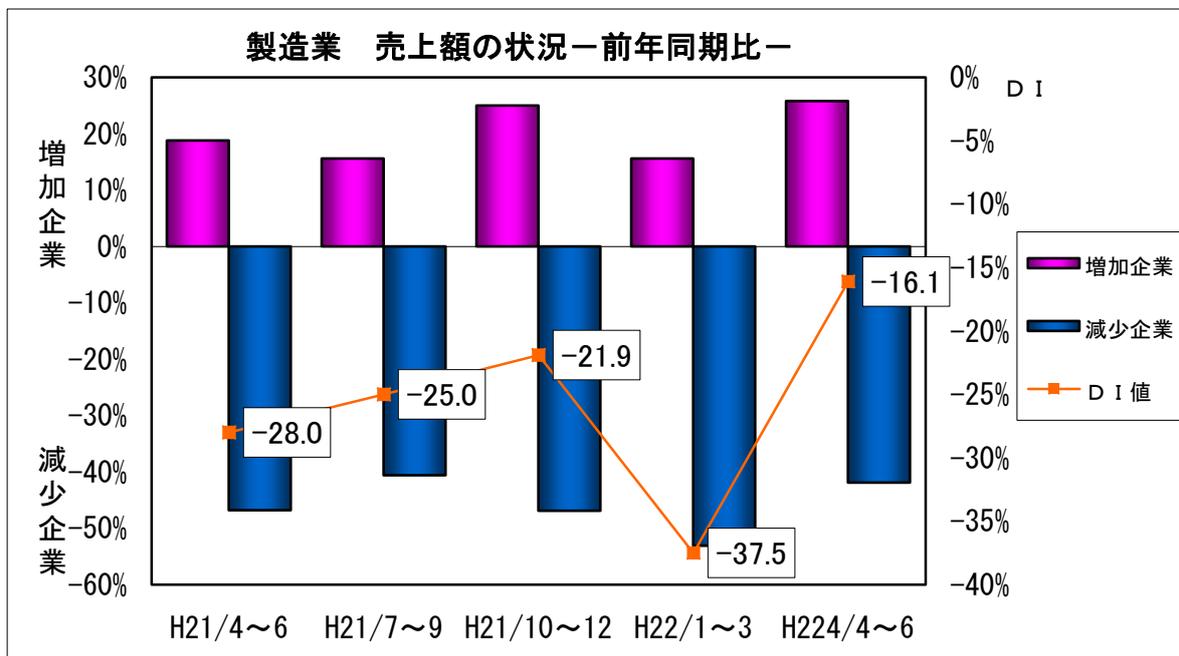
	前期 (A) (21年10月~12月)	今期 (B) (22年1月~3月)	今期 (B) (22年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上（加工）額	▲21.9	▲37.5	▲16.1	21.4	▲12.9
売上（加工）単価	▲21.9	▲25.0	▲35.5	▲10.5	▲25.8
原材料仕入単価	9.7	3.2	13.3	10.1	10.0
採算（経常利益）	▲34.4	▲40.6	▲29.1	11.5	▲19.4
資金繰り	▲38.7	▲34.3	▲25.8	8.5	▲9.6



(2)主要項目の概況

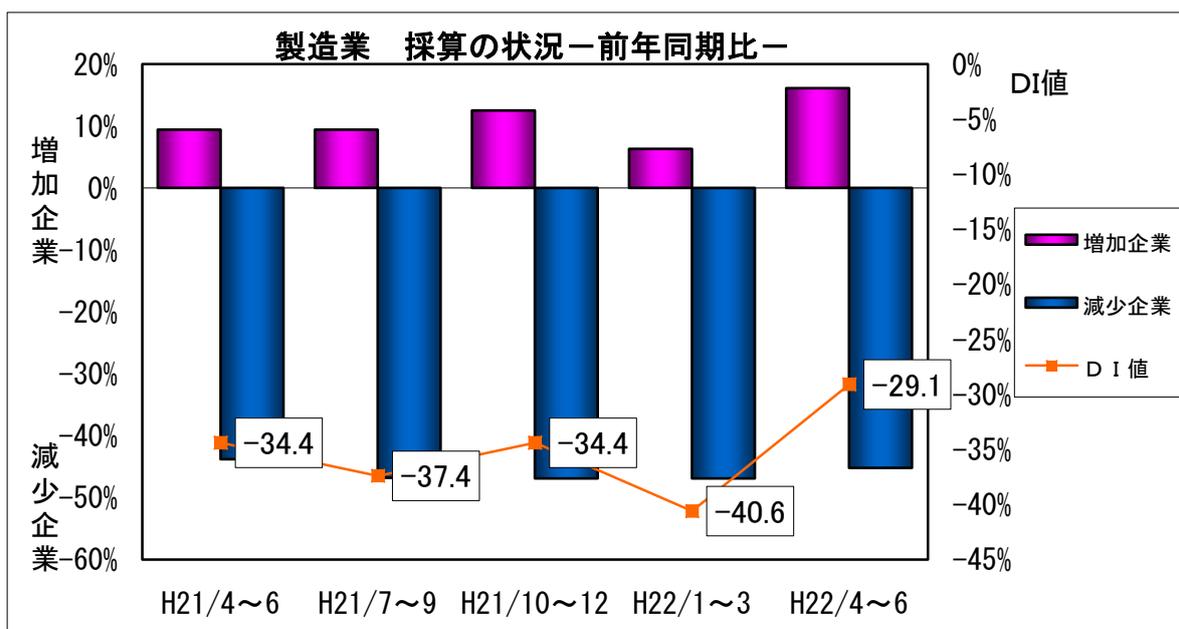
①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上(加工)額D I値は、マイナス 16.1。前期マイナス 37.5 から 21.4 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しは、マイナス 12.9 と小幅に回復する見込み。



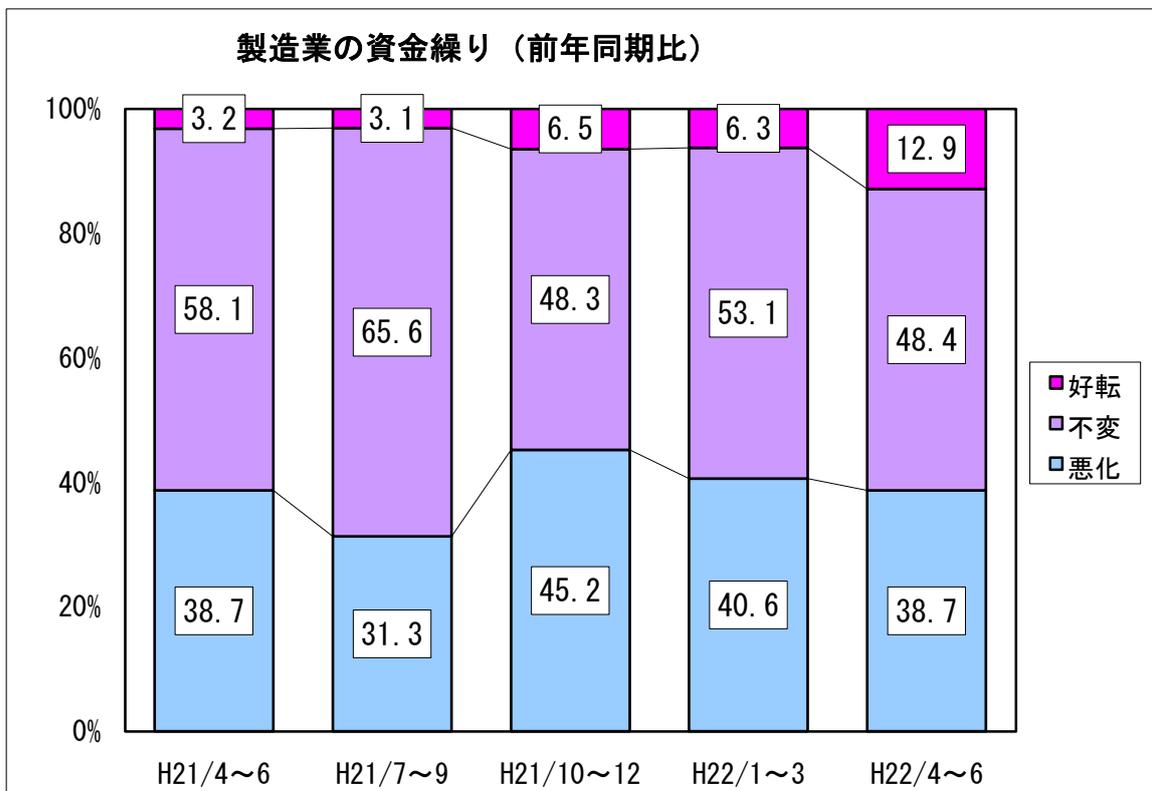
②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)D I値は、マイナス 29.1。前期のマイナス 40.6 から 11.5 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しはマイナス 19.4 と回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

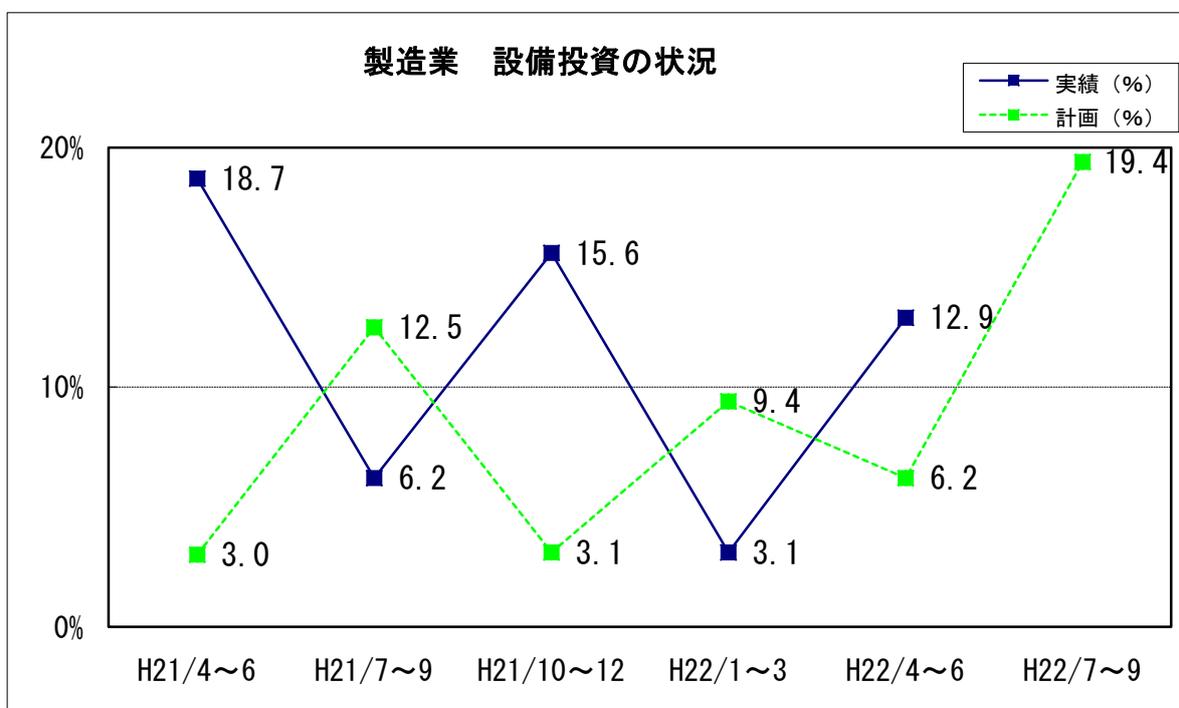
今期の資金繰りD I 値は、マイナス 25.8。前期のマイナス 34.3 から 8.5 ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス 9.6 と、さらに大幅な回復の見込み。



④設備投資
新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	工場 建物	生産 設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福利厚 生施設	その他	
前期実施 (実数)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	31
(%)	3.1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.9
今期実施 (実数)	4	0	1	3	0	0	0	0	0	27
(%)	12.9	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.1
来期計画 (実数)	6	0	1	3	0	2	0	0	1	25
(%)	19.4	0.0	16.7	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	80.6

今期設備投資を実施した企業は4社(12.9%)。前期(平成22年1~3月期)の実施企業1社(3.1%)から3社増加。来期は6社(19.4%)が、工場建物、生産設備、付帯施設、その他への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 62.1%→今期 75.0%)
- ・ 「製品(加工)単価の低下、上昇難」 (前期 37.9%→今期 39.3%)
- ・ 「原材料価格の上昇」 (前期 20.7%→今期 39.3%)
- ・ 「製品ニーズの変化」 (前期 27.6%→今期 35.7%)

となっている。

